

2023

コースガイド

ランドスケープデザインコース

2023/03/13 更新 スクーリング日程表（p.12）について、訂正がございます。修正項は赤字部分です。
2023/05/08 更新 履修モデル（pp.14～16）について、訂正がございます。修正項は赤字部分です。



学校法人 瓜生山学園

京都芸術大学 通信教育課程

ランドスケープデザインは、まず場所に向き合うことから始まります。そこに見える地形や植生、背景にある歴史や文化などを理解したうえで、求められる機能に適した新しい風景をつくりだすことが職能です。当コースでは、そのために必要な知識や技術を習得することを目標にしています。

当コースが拠点を置く京都および東京には長い時間をかけて培われてきた歴史的庭園が数多くあり、それらを引き継ぎ未来につなげていく育生管理の技術が伝承されています。これからのランドスケープデザインを考える時に、私たちはまずその歴史や技術を学ぶことから始めます。そこにはランドスケープデザインが取り組むさまざまな課題の、解決へのヒントがあると考えているからです。

他方では、公園や広場や街路といった公共空間のハードの設計のみならず、運営方法やコミュニティのあり方などソフトの計画、自然環境や生物多様性の保全など、ランドスケープデザインが手がける領域や課題はますます広がっています。さらに地域への愛着や誇りを醸成し観光につなげていく地方創生の活動にも、ランドスケープデザインの手法がいかされています。こうしたさまざまな今日的課題に対して“風景”という視点から問題を提起し、その解決策を提案していくことを目指します。

また一般にデザインというと、美術的な素養を求められる専門性の高い職能と考えられています。たしかにランドスケープデザインでも、美しい空間をつくるための造形感覚を磨くことは必要です。ただランドスケープ＝風景はすでにそこにあるため、すべてをゼロからデザインする他の領域とくらべて取り組みやすさもあります。加えて、複数の科目を組み合わせ造形の初歩から手ほどきしますので、初学者でも安心してデザインを学べるはずです。デッサンやパースや製図の描き方はもちろん、スケッチやダイアグラムなど図表を使って考える手法、スタディやプレゼンテーションなどさまざまなレベルでの模型の作り方を習得して、計画の初期段階から常に手を動かしながら検討を進めていく、本来の意味でのデザイン思考を身につけてください。

これらの方針を踏まえて、通信教育という開かれた場で効率的に学べるカリキュラムを用意しています。住まいの地域や学習の時間帯にとらわれることなく、仕事や子育てなどと両立させながら学んでいただけるはずです。皆さんがこれまでに身につけた異分野の知識や技術、また家庭や社会で培ったさまざまな経験やスキルの上に本コースでの学びを重ねることで、一人ひとりのランドスケープデザインを発見してください。

目次

1. [新入生のみなさんへ] 学習をはじめるにあたって	2
2. [在学生のみなさんへ] 2023年度からの変更事項と注意点	3
3. 学習を進めるにあたって	4
4. 専門教育科目一覧	5
5. 卒業制作着手要件・卒業要件	6
6. カリキュラムマップ	8
7. 履修条件図	10
8. スクーリング日程表	12
9. 履修モデル	14
10. 専門演習テキスト科目 (TW・TX)	18
11. 専門演習スクーリング科目 (S)	20
12. 学部共通専門教育科目 (TR)	22
13. パソコンとソフトウェア	22
14. スクーリング持参・準備物	24
15. 教材の購入方法	26
16. 資格について	27
17. 学習支援情報	28

コースガイドを使って履修計画をたてましょう

通信教育では通学制と異なり自分で履修計画をたて学習をすすめることが重要です。

入学許可後は、airU学習ガイドやシラバスを確認して履修計画をたてましょう。airUマイページでは履修プランを作成することができます。



本学通信教育課程では「履修登録」がありません。年度途中に新規科目に取り組むことも可能です。また、履修状況や学習環境の変化によって履修プランをたてなおし、学習をすすめていくことができます。

1. [新入生のみなさんへ] 学習をはじめるにあたって

まず、はじめに

1. airUマイページにアクセスしよう

テキスト科目、スクーリング科目ともに学習用Webサイト「airUマイページ」を利用して学習に取り組みます。課題の提出やシラバス等の教材の閲覧はもちろん、通信教育課程で学習を進めるにあたっての各種手続き（スクーリングの申し込みや各種証明書の申し込み、学籍更新手続き）もairUマイページから行うことができます。「airU利用登録通知」が届いたら、まずはアクセスしてみましょう（airU学習ガイド「1. まずはじめに」参照）。

airUマイページ：<https://air-u.kyoto-art.ac.jp/>

2. 新入生ガイダンスやガイダンス動画を活用しよう

「新入生ガイダンス」（4月は京都・東京で開催、5月はオンラインにて開催予定）への参加や、airUマイページ>教材BOX>補助教材に掲載されているガイダンス動画を確認し、履修計画の立て方や履修方法などについて理解を進めましょう。

3. 『コースガイド』、airU学習ガイドを読もう

学習を開始する前に『コースガイド』（本書）やairU学習ガイドを熟読しておきましょう。シラバスやスクーリング科目の事前課題の確認方法をはじめairUの操作方法については、airU学習ガイドに掲載されています（キーワード検索機能有）。授業に関する各種情報はこれらに記載されています。しっかりと確認しスムーズな学習へとつなげてください。

airU学習ガイド：<http://w.guide.air-u.kyoto-art.ac.jp/>

4. 「履修モデル」を参考に履修計画を立てよう

まず最初に、お手元の「入学許可証・卒業要件通知」で卒業要件を確認しましょう。次に何年かけて卒業するかを考えてみましょう。それにより、1年間で修得すべき単位数が自ずと決まってきます。専門教育科目のうち、コース専門演習科目（テキスト科目（TW・TX）とスクーリング科目（S））は学習内容が関連付けられていますので、そのことも念頭におきながら、卒業までの履修計画を作成されることをお勧めします。また、学部共通専門教育科目（TR）にも必修科目が指定されていますので、必ず履修計画に盛り込みましょう。

本書pp.14～17の「9.履修モデル」は、それぞれの入学区分において最短の年数（1年次入学生は4年、3年次編入学生は2年）で卒業すると想定した場合の年間学習モデルを紹介しています。入学年次や学びのペースによって履修内容が異なりますので、該当する履修モデルをもとにご自身なりの履修計画を立て、計画に違いが生じた場合は随時見直しましょう。

5. 「環境デザイン概論 [ランドスケープデザイン] スターター」を受講しよう

5月に開講するスクーリング「環境デザイン概論 [ランドスケープデザイン] スターター」は、新入生対象のガイダンス的な授業です。必修科目ではありませんが今後、テキスト科目（自宅学習）をスムーズに進めるためにも履修をお勧めします。スクーリングの申し込みについては右記を確認してください。

6. 1年次テキスト科目（TW）の合格を目指そう

テキスト科目には着実にステップアップするために年次ごとに「履修の前提条件」を設けています。1年次入学生は本年度中に1年次配当科目（4科目）の合格を目指しましょう。3年次編入学生で最短2年間での卒業を目指す場合は、本年度中に1年次配当科目（4科目）を合格したうえで2年次配当科目（4科目）に着手し合格することを目指しましょう。詳細はp.18「10.専門演習テキスト科目（TW・TX）」の「履修の前提条件」を参照してください。同様に、スクーリング科目の「履修の前提条件」はp.20「11.専門演習スクーリング科目（S）」の「履修の前提条件」で説明しています。これらを統合したものがpp.10～11「7.履修条件図」です。

スクーリングを申し込もう

スクーリングは事前申し込み制です。入学年度は4月から申し込みがはじまり5月開講のスクーリングから受講可能です。本書pp.8～9「6.カリキュラムマップ」、pp.12～13「8.スクーリング日程表」、pp.14～17「9.履修モデル」airU学習ガイド「3.学習方法」>「スクーリング科目（S）」を確認のうえ申込手続きを行いましょう。所定の期間内に申し込みを行わないとスクーリングを受講することができないため注意してください。申込時にはシラバスで指定されている事前課題や持参物・準備物も確認しておきましょう。

なお、本年度開講するコース専門演習スクーリングのうち、pp.12～13「8.スクーリング日程表」の「遠隔」欄に記載のある科目はZoomによる遠隔授業、それ以外は各開講地（京都／東京）での対面授業です。また遠隔授業の多くは、京都での対面授業にオンラインで参加する（対面/遠隔のいずれかを選択し受講できる）形態で開講します。シラバスで授業内容を確認するとともに、本書pp.20～21「11.専門演習スクーリング科目（S）」、p.22～23「13.パソコンとソフトウェア」で遠隔授業の受講方法、使用するソフトウェア等を確認しておいてください。

卒業に向けての第一関門「卒業制作着手要件」のクリアを目指そう

卒業制作に着手するためには、卒業制作に着手する前年度末までに「卒業制作着手要件」を満たしていることが必要となります（詳細は本書p.6参照）。

airUコンシェルジュやオープンゼミで質問を解決しよう

各種質問はairUコンシェルジュ（質問フォーム）などで受け付けています。また、教員に直接相談できる「オープンゼミ」（本書p.28参照）もぜひ活用してください。

airUコミュニティにログインしよう

airUコミュニティは在学生、卒業生、教職員専用のソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）です。airUマイページのログインID、パスワードでログインすることができます。研究室からのお知らせが配信されるコースの公式コミュニティの他、ご自身で参加できる交流用のコミュニティもありますので、ぜひ情報収集にご活用ください。

airUコミュニティについて：airU学習ガイド>まずはじめに>airUコミュニティ（SNSアプリ）

2. [在学生のみなさんへ] 2023年度からの変更事項と注意点

スクーリング科目の変更について

2023年度より、下記のスクーリング科目（京都日程）について、対面/遠隔のいずれかを選択し受講できる形態で開講します。シラバスで授業内容を確認するとともに、本書pp.20～21「11.専門演習スクーリング科目（S）」、pp.22～23「13.パソコンとソフトウェア」で遠隔授業の受講方法、使用するソフトウェア等を確認しておいてください。

<1年次配当科目（必修）>

- ・環境デザイン [ランドスケープデザイン] I-1（ランドスケープデザイン総説）
- ・環境デザイン [ランドスケープデザイン] II-1（設計1 製図基礎）
- ・環境デザイン [ランドスケープデザイン] II-2（設計2 ガーデンデザイン基礎）
- ・環境デザイン [ランドスケープデザイン] II-3（模型基礎）

<2年次配当科目（必修）>

- ・環境デザイン [ランドスケープデザイン] III-1（プレゼンテーション基礎）
- ・環境デザイン [ランドスケープデザイン] IV-1（住まいと庭のデザイン）

<3年次配当科目（必修）>

- ・環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-1（プレゼンテーション発展）
- ・環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-4（都市公園）
- ・環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-6（都市と地方を結ぶ風景デザイン2）

<4年次配当科目（必修）>

- ・卒業制作6（最終発表）

3. 学習を進めるにあたって

学習を進めるにあたっては、airU学習ガイドもあわせて参照してください。

1. 履修形態

通信教育課程における開講科目は、「テキスト科目」と「スクーリング科目」に大きく分けられます。
 本学通信教育課程では、自宅学習や対面授業、レポートや作品など課題によって科目の形態が6種類あります。

テキスト科目	TR	テキストレポート科目	レポート課題と単位修得試験のある科目	自宅学習
	TW	テキスト作品科目	作品課題の科目	
	TX	テキスト特別科目	卒業関連科目、論文研究など特別な科目	
スクーリング科目	WS	ウェブスクーリング科目	Web上での動画学習とレポート試験／作品課題がある科目	対面／遠隔授業
	S	スクーリング科目	対面／遠隔授業のある科目	
	GS	藝術学舎科目	本学が開講する公開講座藝術学舎を受講する科目	

2. 履修期間・課題提出期間

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験スケジュール		春期			夏期			秋期			冬期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～22		作品 11～20	作品 11～21		作品 11～20	作品 11～20		作品 11～22	作品 11～20	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 17～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2024年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 12～(開講30 ～5日前)		夏期追加募集 10～(開講30 ～5日前)		秋期追加募集 9～(開講30～ 5日前)			冬期追加募集 9～(開講30～ 5日前)				
GS	藝術学舎科目			夏季申込 6月初旬～			秋季申込 9月初旬～			冬季申込 12月初旬～			2024年度 春季申込 3月初旬～

- ・対面の単位修得試験の今年度の試験実施日と受験申込期間はairU学習ガイドを参照してください。
- ・スクーリング科目における追加募集の締切日につきましては、airUマイページ＞スクーリング＞「スクーリングを申し込む」＞スクーリング一覧より確認してください。

卒業判定にかかる方は卒業関連科目以外の科目を冬期（1月～3月）に履修することはできません。

※ただし、卒業要件の必修TR・TW科目において、秋期（10月～12月）のレポート・作品課題もしくは単位修得試験が不合格かつ当該科目以外の卒業要件を充たす見込みの方に限り、冬期の履修を認めることがあります。
 詳細はairU学習ガイド＞学習方法＞卒業判定＞卒業予定者のスケジュールを確認してください。

3. 課題提出方法

課題提出形態は「airU」「郵送」「窓口」の3種類です。科目により「airU」のみで受け付けるもの、「郵送」または「窓口」のみで受け付けるものもあります。それぞれの締切日の到着は、「airU」は13時までに大学のサーバーに着信済、「郵送」は本学に必着、「窓口」は京都・瓜生山キャンパス通信教育課程事務局窓口にて17時までに受付済、と定められています。

4. 単位修得試験

テキストレポート科目（TR）では、レポート合格後に単位修得試験が受験可能です。単位修得試験はWeb（airUマイページ）で受験できます。

5. スクーリングの申し込み方法・キャンセル

スクーリング科目（S）の申し込みは3ヶ月ごとに募集を行います。申込スケジュールを確認し、期日内にairUマイページより手続きしてください。また、受講許可後はキャンセル時期により10～100%のキャンセル料が発生します。

6. 藝術学舎科目

年4回3ヶ月ごとの季に分けて開講している一般公開講座です。講座を受講することで通信教育部で有効な単位の修得が可能です。詳細は、藝術学舎Webサイト、パンフレットを参照してください。藝術学舎の単位認定に関してはairU学習ガイド＞教育課程＞単位認定＞藝術学舎取得単位の認定を確認してください。

4. 専門教育科目一覧

卒業要件に関しては、本書pp.6～7もご確認ください。編入学生の卒業要件は「入学許可証・卒業要件通知」で必ず確認してください。

〈凡例〉TR：テキストレポート科目、TW：テキスト作品科目、TX：テキスト特別科目、S：スクーリング科目、

●：必修科目、○：いずれか選択必修（8単位以上）、建：二級建築士受験資格取得のための科目

科目区分						卒業要件（注1）				配当年次 （注2）
						2018年度以降入学		2017年度以前入学		
						1年次入学 124単位以上 （S科目30単位 以上）	3年次編入学 62単位以上 （専門60単位 以上）	1年次入学 124単位以上 （S科目30単位 以上）	3年次編入学 62単位以上 （専門60単位 以上）	
科目群	科目区分	科目 コード	科目名	単位 数	ST					
総合教育科目		15616	建築デザイン基礎演習2	2	TW			建（注3）	建（注3）	1年次～
					合計			指定なし	指定なし	
学部共通専門教育科目		40645	都市概論	2	TR			○建	○建	1年次～
		40647	建築史1（近代）	2	TR			○建	○建	
		40648	建築史2（西洋）	2	TR			○建	○建	
		40650	建築環境工学	2	TR			建	建	
		40652	建築材料	2	TR			○建	○建	
		40653	建築生産	2	TR			建	建	
		40654	建築法規	2	TR			建	建	
		40655	構造力学1	2	TR			建	建	
		40656	構造力学2	2	TR			建	建	
		40672	造園史1（日本）（注4）	2	TR	●	●	○	○	
		40673	造園史2（西洋）（注4）	2	TR	●	●	○	○	
		40674	環境の保全と計画1（注4）	2	TR	●	●	●	●	
		40675	環境の保全と計画2（注4）	2	TR	●	●	●	●	
		40676	ランドスケープデザイン原論1（注4）	2	TR	●	●	○	○	
		40677	ランドスケープデザイン原論2（注4）	2	TR	●	●	○	○	
				合計			12単位以上	12単位以上	12単位以上	
コース専門演習Ⅰ科目		73601	デザイン基礎1（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●	●	●	1年次～
		73602	デザイン基礎2（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●	●	●	
		73605	環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅰ-1	2	TW	●	●	●	●	
		73606	環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅰ-2	2	TW	●	●	●	●	
		73603	環境デザイン基礎1（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●	●	●	2年次～
		73604	環境デザイン基礎2（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●	●	●	
		73607	環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅱ-1	2	TW	●	●	●	●	
		73608	環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅱ-2	2	TW	●	●	●	●	
		73609	環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅲ-1	2	TW	●	●	●	●	3年次～
		73610	環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅲ-2	2	TW	●	●	●	●	
		73613	環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅳ	4	TX	●	●	●	●	4年次～
				合計			24単位	24単位	24単位	24単位
コース専門演習S科目		73000	環境デザイン概論［ランドスケープデザイン］	1	S	（注5）	（注5）	（注5）	（注5）	1年次～
		73001	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ-1	1	S	●	●	●	●	
		73002	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ-2	1	S	●	●	●	●	
		73003	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ-3	1	S	●	●	●	●	
		73004	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ-1	1	S	●	●	●	●	
		73005	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ-2	1	S	●	●	●	●	2年次～
		73006	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ-3	1	S	●	●	●	●	
		73007	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ-1	1	S	●	●	●	●	
		73008	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ-2	1	S	●	●	●	●	
		73009	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ-3	1	S	●	●	●	●	
		73010	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ-1	1	S	●	●	●	●	3年次～
		73011	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ-2	1	S	●	●	●	●	
		73012	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ-3	1	S	●	●	●	●	
		73013	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ-1	1	S	●	●	●	●	
		73014	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ-2	1	S	●	●	●	●	
		73015	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ-3	1	S	●	●	●	●	4年次～
		73016	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ-4	1	S	●	●	●	●	
		73017	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ-5	1	S	●	●	●	●	
		73018	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ-6	1	S	●	●	●	●	
	73091	卒業制作1～6	6	S	●	●	●	●		
			合計			24単位以上	24単位以上	24単位以上	24単位以上	
その他	総合教育科目、学部共通専門教育科目、資格関連科目などから自由に選択。									
総合合計						124単位以上	62単位以上	124単位以上	62単位以上	

（注1）2016年度以前入学の2年次編入学生（卒業要件が84単位以上）の必修科目は「3年次編入学」の欄を参照ください。

（注2）履修のための前提条件であり、その年次に到達しないと履修はできません。さらに、科目に別途履修の前提条件がある場合は、その条件を満たす必要があります。

（注3）airU学習ガイド「10.資格」参照

（注4）2016年度まで開講の「造園史」「環境の保全と計画」「ランドスケープデザイン原論」（各4単位）と新旧対応科目です。2016年度までに「造園史」「環境の保全と計画」「ランドスケープデザイン原論」の単位を修得済みの方は履修不可となります。

（注5）「環境デザイン概論［ランドスケープデザイン］」は新入生対象のガイダンス的な授業です。必修科目ではありませんが、入学後まず受講されることをお勧めします。

5. 卒業制作着手要件・卒業要件

卒業制作着手判定や卒業判定、2023年度卒業予定者のスケジュール等はairU学習ガイド「3. 学習方法」>「卒業判定」を参照してください。

1. 卒業制作着手要件について

- 卒業制作に取り組む前年度末までに「卒業制作着手要件」（下記【1】）を満たせば卒業年度前半のスクーリング「卒業制作（1・2）」が受講でき、秋期スクーリング申込の所定の時期（下記【3】）までに「卒業制作（3～6）」の履修の前提条件（下記【2】）を満たせば「卒業制作（3～6）」が受講できます。受講申込時期は「卒業制作（1・2）」が春期（2023/3/27～3/30）、「卒業制作（3～6）」が秋期（下記【3】）です。
- 「卒業制作（3～6）」の履修の前提条件を卒業制作に取り組む前年度末までに満たしておくと、着手年度は卒業制作に集中して取り組めるため、できるだけ早めに前提条件を満たすことをお勧めします。

【1】 卒業制作着手要件

入学区分(卒業要件) (注1)	科目群	修得すべき 単位数	備考（左記のうち、修得すべき科目など）
1年次入学 (124単位以上)	学部共通専門教育科目	8単位以上	【2017年度以前入学】 「環境の保全と計画1・2」または「環境の保全と計画」必修に加え、指定科目の中から4単位選択必修（注3） 【2018年度以降入学】 「造園史1・2」「環境の保全と計画1・2」必修
	コース専門演習T科目	16単位以上	「デザイン基礎1・2（ランドスケープデザイン）」 「環境デザイン基礎1・2（ランドスケープデザイン）」 「環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]I・II」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「環境デザイン[ランドスケープデザイン]I・II・III・IV」必修
	その他	(注2)	
	合計	90単位以上	3年以上在学していること（休学期間を除く）
3年次編入学 (62単位以上・ 専門60単位以上)	学部共通専門教育科目	8単位以上	【2017年度以前入学】 「環境の保全と計画1・2」または「環境保全と計画」必修に加え、指定科目の中から4単位選択必修（注3） 【2018年度以降入学】 「造園史1・2」「環境の保全と計画1・2」必修
	コース専門演習T科目	16単位以上	「デザイン基礎1・2（ランドスケープデザイン）」 「環境デザイン基礎1・2（ランドスケープデザイン）」 「環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]I・II」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「環境デザイン[ランドスケープデザイン]I・II・III・IV」必修
	その他	(注2)	
	合計	36単位以上	1年以上在学していること（休学期間を除く）

【2】 「卒業制作（3～6）」の履修の前提条件

【2】，【3】の表において、「合格済み」とは成績（履修状況）が「単位修得見込み」または「単位修得済み」であることを指します。

入学区分(卒業要件)	科目群	科 目
全て	コース専門演習T科目	「環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] III-1、III-2」合格済み
	コース専門演習S科目	「環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-1～6」合格済み 「卒業制作1・2」を履修中

【3】 「卒業制作（3～6）」受講申込時期と履修の前提条件の合格時期

【2】を下記「先行募集」「追加募集」いずれかの申込期間内に満たしていれば「卒業制作（3～6）」が申込できます（本科目の「追加募集」に定員はありません）。「卒業制作1・2」とは別途申込が必要ですので、注意してください。なお、「環境デザインV-1～6」を8月下旬から9月度に受講した場合はスクーリングの成績が9月末に確定するため、9/28（木）の13：00以降に申込可能となります。

スクーリング 開催回	申込期間 (郵送は必着、Webは13:00まで)		テキスト課題の合格期日		スクーリングの合格期日		
			環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]Ⅲ-1、 環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]Ⅲ-2		環境デザイン [ランドス ケープデザイン] V-1～6		卒業制作 1・2
秋期 (10～12月 開講)	先 募 行 集	8/17(木)～8/25(金)	7月度(7/20【必着】)までに提出の課題が合格済み		7月末までに合格済み		履 修 中
	追 募 加 集	9/9(土)～10/3(火)	8月度(8/21【必着】)までに提出の課題が合格済み		9月末までに合格済み (※)		

【4】「環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ」(TX・4単位)の提出時期

「環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ」の第1課題の提出時期は10月度(10/11(水)～10/20(金)【必着】)、第2課題は2月度(2/1(木)～2/5(月)【必着】)です。提出期間に留意して計画的に学習を進めてください。

2.卒業要件について

- ・2023年度卒業予定の方は卒業関連科目(「卒業制作」「環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ」)以外の科目を冬期(1月～3月)に履修することはできません。秋期(10月～12月)までに卒業関連科目以外の科目の履修を完了してください。特にTR科目は12月の単位修得試験を受験するには10月度にレポート提出し合格する必要があります。
- ・卒業制作はTX科目「環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ」(4単位)とスクーリング科目「卒業制作」(6単位)を一括認定します。課題の一つ、あるいはスクーリングの一つでも合格できなければどちらの科目も単位修得できません。

【1】卒業要件

入学区分(卒業要件) (注1)	科目群	修得すべき単位数	備考(左記のうち、修得すべき科目など)
1年次入学 (124単位以上)	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	12単位以上	【2017年度以前入学】 「環境の保全と計画1・2」または「環境の保全と計画」必修に加え、指定科目の中から8単位選択必修(注3) 【2018年度以降入学】 「造園史1・2」「環境の保全と計画1・2」「ランドスケープデザイン原論1・2」必修
	コース専門演習T科目	24単位	すべての科目が必修
	コース専門演習S科目	24単位以上	「環境デザイン〔ランドスケープ〕Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」、 「卒業制作」必修
	その他	(注2)	
	合計	124単位以上	スクーリング科目(WS・S・GS)30単位以上
3年次編入学 (62単位以上 専門60単位以上)	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	12単位以上	【2017年度以前入学】 「環境の保全と計画1・2」または「環境の保全と計画」必修に加え、指定科目の中から8単位選択必修(注3) 【2018年度以降入学】 「造園史1・2」「環境の保全と計画1・2」「ランドスケープデザイン原論1・2」必修
	コース専門演習T科目	24単位	すべての科目が必修
	コース専門演習S科目	24単位以上	「環境デザイン〔ランドスケープ〕Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」、 「卒業制作」必修
	その他	(注2)	
	合計	62単位以上	

編入学の卒業要件については、お手元の「入学許可証・卒業要件通知」を確認してください。

- (注1) 2年次編入学(卒業要件84単位以上)の卒業制作着手要件・卒業要件は、3年次編入学(卒業要件62単位以上・専門60単位以上)に同じ。ただし、卒業制作着手要件は合計が50単位以上あり休学期間を除いて2年以上在学していること、卒業要件は合計が84単位以上あり休学期間を除いて3年以上在学していること。
- (注2) 「その他」については、総合教育科目、学部共通専門教育科目、コース専門演習S科目・T科目(編入学生で必修以外の科目が有る場合)、資格関連科目などから自由に選択し合計単位数を満たすこと。
- (注3) 2017年度以前入学者は必修科目(「環境の保全と計画1・2」または「環境の保全と計画」)に加え、「造園史1・2」または「造園史」、「ランドスケープデザイン原論1・2」または「ランドスケープデザイン原論」、「建築史1(近代)」「建築史2(西洋)」「都市概論」「建築材料」から卒業制作着手要件では4単位選択必修、卒業要件では8単位選択必修。

6. カリキュラムマップ

カリキュラムの内容と関連性

卒業までに身につけるべき知識・能力を得るための科目が、どのように配置されているか、各科目の関係性や配当年次などを示した、カリキュラムの体系性が俯瞰できる図です。履修計画の参考にしてください。

ランドスケープデザインの扱う多様な領域を理解し、デザインの技法を学ぶ

〔ランドスケープデザインの知識と技法〕

ランドスケープデザインの源となっている日本庭園の歴史・様式・空間構造などを、庭園実習を通じて学ぶ

〔日本庭園の伝統と技術〕

植物や自然・人文環境と風景の関係を理解し、風景の形成要因を学ぶ

〔風景の形成〕

学んだ知識や技術を応用し、様々なロケーションで演習課題を重ねることで、ランドスケープデザインの実践力を身につける

〔ランドスケープデザインの実践〕

1 年次
史跡庭園実習、スケッチや製図法、模型製作など
ランドスケープデザインの基礎を学ぶ。

S 選 対面 / 遠隔	環境デザイン概論 [ランドスケープデザイン] スターター
S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] I-1 ランドスケープデザイン総説
TR -2017 選必	2018- 必 造園史2 (西洋) (※)

S 必	環境デザイン [ランドスケープデザイン] I-2 庭園 日本庭園1 管理から日本庭園を学ぶ
TW 必	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] I-1 ランドスケープデザインファイル
TR -2017 選必	2018- 必 造園史1 (日本) (※)

S 必	環境デザイン [ランドスケープデザイン] I-3 屋外 ランドスケープデザインへの視点
TW 必	デザイン基礎2 (ランドスケープデザイン) 植物ファイル制作

S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] II-1 屋外 設計1 製図基礎
S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] II-2 設計2 ガーデンデザイン基礎
S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] II-3 模型基礎 PC CAD
TW 必	デザイン基礎1 (ランドスケープデザイン) 設計製図基礎
TW 必	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] I-2 ランドスケープデザイン表現基礎

2 年次
植物の生態や多面的機能を学び、植栽計画やランドスケープデザインの応用力を身につける。

S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] III-1 プレゼンテーション基礎 PC AI
TR 必	環境の保全と計画1 (※)

S 必	環境デザイン [ランドスケープデザイン] III-3 庭園 日本庭園2 作庭から日本庭園を学ぶ
TW 必	環境デザイン基礎1 (ランドスケープデザイン) 日本庭園と意匠

S 必	環境デザイン [ランドスケープデザイン] IV-2 屋外 都市と地方を結ぶ風景デザイン1 PC
TR 必	環境の保全と計画2 (※)

S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] III-2 美しい大地の創出
S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] IV-1 設計3 すまいと庭のデザイン
S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] IV-3 設計4 町並み景観とポケットパーク
TW 必	環境デザイン基礎2 (ランドスケープデザイン) 大地の創出
TW 必	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] II-1 住宅庭園設計
TW 必	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] II-2 街区公園リサーチ

● 2010～2017 年度入学者対象
二級建築士受験資格
取得のための科目 (※)

二級建築士受験資格の必修区分は airU 学習ガイド「10. 資格」参照

TR -2017 選必	建築史1 (近代) / 建築史2 (西洋) / 都市概論 / 建築材料
-----------------------	--

TR -2017 選	構造力学1 /
----------------------	----------------

庭園	庭園実習のある科目	屋外	屋外実習のある科目	AI	ソフトウェア「Adobe Illustrator」を使用する科目	CAD	ソフトウェア「AutoCAD」を使用する科目				
S	スクーリング科目	TR TW TX	テキスト科目	必	必修科目	選必	選択必修科目	選	選択科目	対面 / 遠隔	対面 / 遠隔のいずれかを 選択し受講する科目
-2017	2017年度以前入学者	2018-	2018年度以降入学者	PC	ノートパソコン持参の科目	遠隔	遠隔受講科目				

(※) TR はいずれも 1 年次より履修可能な科目です。本カリキュラムマップに記載の年次は履修計画上の参考ですので、記載年次(2・3 年次)より早い年次に履修しても問題ありません。学習進度に合わせて計画してください。

3
年次

構想から計画・設計・管理へと、
ランドスケープデザインのプロセスを習得する。

S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-1 屋外 プレゼンテーション発展 PC AI
---------------------------------	--

TR -2017 選必	2018- 必	ランドスケープデザイン原論1 (※)
--------------------------	------------	---------------------------

S 必	環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-2 庭園 日本庭園3 日本庭園からランドスケープデザインを学ぶ
----------------------	---

TR -2017 選必	2018- 必	ランドスケープデザイン原論2 (※)
--------------------------	------------	---------------------------

S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-6 都市と地方を結ぶ風景デザイン2 PC
---------------------------------	--

TW 必	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] III-2 都市・地方の再生提案
-----------------------	---

S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-3 設計5 都市広場
---------------------------------	---

S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-4 屋外 設計6 都市公園
---------------------------------	---

S 必 対面 / 遠隔	環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-5 総合的造景
---------------------------------	--

TW 必	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] III-1 都市のランドスケープデザイン
-----------------------	---

4
年次

自分の感性を全開にして、
社会の再生に関わるテーマに取り組む。

S 必 対面 / 遠隔	卒業制作1 テーマ発表
---------------------------------	-----------------------

S 必 対面 / 遠隔	卒業制作2 コンセプト
---------------------------------	-----------------------

S 必 対面 / 遠隔	卒業制作3 中間発表
---------------------------------	----------------------

S 必 対面 / 遠隔	卒業制作4 計画平面図・模型1
---------------------------------	---------------------------

S 必 対面 / 遠隔	卒業制作5 計画平面図・模型2
---------------------------------	---------------------------

S 必 対面 / 遠隔	卒業制作6 最終発表
---------------------------------	----------------------

TX 必	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン] IV 第1課題 中間報告 → 第2課題 最終報告
-----------------------	--

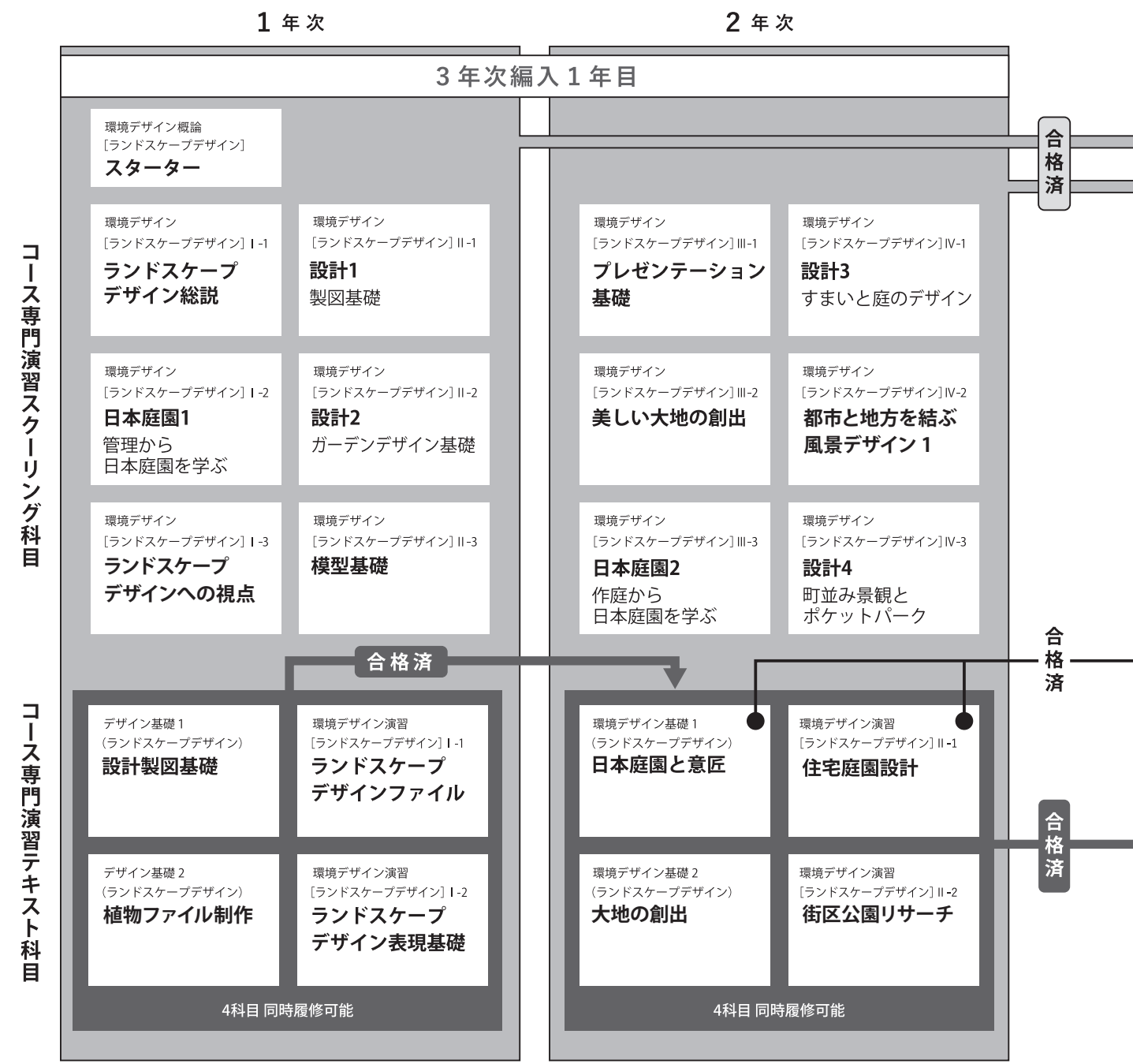
構造力学2 ／ 建築環境工学 ／ 建築法規 ／ 建築生産

TW

-2017 選

建築デザイン基礎演習2

7. 履修条件図



卒業制作着手要件	
2018年度以降入学	→「卒業制作着手要件」には、必修科目「環境の保全と計画1・2」、「造園史1・2」の修得が必要。
必修科目 (8単位／各2単位)	環境の保全と計画 1、 環境の保全と計画 2、 造園史 1(日本)、 造園史 2(西洋)
2017年度以前入学	→「卒業制作着手要件」には、必修科目4単位と選択必修科目4単位以上の修得が必要。
必修科目 (4単位／各2単位)	環境の保全と計画 1、 環境の保全と計画 2
選択必修科目 (4単位以上／各2単位)	造園史 1(日本)、 造園史 2(西洋)、 ランドスケープデザイン原論 1、 ランドスケープデザイン原論 2 建築史 1(近代)、 建築史 2(西洋)、 都市概論、 建築材料
(計 8 単位)	

* 2010 年度～2017 年度入学で二級建築士／木造建築士試験受験資格取得のための科目については airU 学習ガイド「10. 資格」参照

8. スクーリング日程表

- (※1)「卒業制作1・2」は春期(4～6月)開講分の申込期間にて同時に2科目申し込み。
 (※2)「卒業制作3～6」は秋期(10～12月)開講分の申込期間にて同時に4科目申し込み。

申込期間	日程	環境デザイン [ランドスケープデザイン] I-1～II-3 (6単位必修) 環境デザイン概論 (スターター) 選択科目			環境デザイン [ランドスケープデザイン] III-1～IV-3 (6単位必修)		
		1年次			2年次		
		東京	京都	遠隔	東京	京都	遠隔
春期 (4・5・6月) 3/27～ 3/30	4/15(土)～4/16(日)						
	4/22(土)～4/23(日)						
	5/13(土)～5/14(日)		環境デザイン概論 (スターター) K				
	5/19(金)～5/20(土)						
	5/20(土)～5/21(日)	環境デザイン概論 (スターター) T		環境デザイン概論 (スターター) E			
	5/27(土)～5/28(日)	環境デザインI-1 (ランドスケープデザイン総説) K・E					
	6/3(土)～6/4(日)	環境デザインI-1 (ランド スケープデザイン総説) ET		環境デザインI-1 (ランド スケープデザイン総説) ET			
	6/10(土)～6/11(日)		環境デザインI-2 (日本庭園1 管理から日本庭園を学ぶ) K				
	6/17(土)～6/18(日)	環境デザインI-2 (日本庭園1 管理から日本庭園を学ぶ) T					
	6/24(土)～6/25(日)						
夏期 (7・8・9月) 5/17～ 5/25	7/1(土)～7/2(日)		環境デザインII-1 (設計1 製図基礎) K				
	7/8(土)～7/9(日)	環境デザインII-1 (設計1 製図基礎) T					
	7/15(土)～7/16(日)			環境デザインII-1 (設計1 製図基礎) E			
	7/22(土)～7/23(日)		環境デザインII-3 (模型基礎) K				
	7/29(土)～7/30(日)			環境デザインII-3 (模型基礎) E			
	8/5(土)～8/6(日)	環境デザインII-3 (模型基礎) T					
	8/19(土)～8/20(日)		環境デザインII-2 (設計2 ガーデンデザイン基礎) K				
	8/26(土)～8/27(日)			環境デザインII-2 (設計2 ガーデンデザイン基礎) E			
	9/2(土)～9/3(日)	環境デザインII-2 (設計2 ガーデンデザイン基礎) T					
	9/16(土)～9/17(日)	環境デザインI-3 (ランドス ケープデザインへの視点) T					
	9/23(土)～9/24(日)		環境デザインI-3 (ランドス ケープデザインへの視点) K				
秋期 (10・11・12月) 8/17～ 8/25	10/7(土)～10/8(日)					環境デザインIII-3 (日本庭園 2 作庭から日本庭園を学ぶ) K	
	10/14(土)～10/15(日)						
	10/21(土)～10/22(日)					環境デザインIV-2 (都市と 地方を結ぶ風景デザイン1) K	
	10/28(土)～10/29(日)			環境デザインIII-3 (日本庭園2 作庭から日本庭園を学ぶ) T			
	11/4(土)～11/5(日)				環境デザインIII-1 (プレゼンテーション基礎) K・E		
	11/11(土)～11/12(日)			環境デザインIV-2 (都市と 地方を結ぶ風景デザイン1) T			
	11/25(土)～11/26(日)			環境デザインIII-1 (プレゼ ンテーション基礎) T			
	12/2(土)～12/3(日)				環境デザインIV-1 (設計3 すまいと庭のデザイン) K・E		
	12/9(土)～12/10(日)						
	12/16(土)～12/17(日)			環境デザインIV-1 (設計3 すまいと庭のデザイン) T			
冬期 (1・2・3月) 11/17～ 11/25	24/1/6(土)～1/7(日)					環境デザインIII-2 (美しい大地の創出) K・E	
	24/1/13(土)～1/14(日)				環境デザインIII-2 (美しい大地の創出) T		
	24/1/20(土)～1/21(日)						
	24/1/27(土)～1/28(日)						
	24/2/17(土)～2/18(日)					環境デザインIV-3 (設計4 町並み景観とポケットパーク) K・E	
	24/2/24(土)～2/25(日)			環境デザインIV-3 (設計4 町並み景観とポケットパーク) T			

- ・ airU申込みは申込締切日13:00まで。
- ・ スクーリングの各申込スケジュールはairU学習ガイドを確認してください。
- ・ 追加募集申込のスケジュールと空き状況はairUマイページで確認してください。

環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-1～6 (6単位必修)			卒業制作1～6 (6単位必修)			日程	申込期間	
3年次			4年次					
東京	京都	遠隔	東京	京都	遠隔			
	環境デザインV-1 (プレゼンテーション発展) K・E					4/15(土)～4/16(日)	春期 (4・5・6月) 3/27～ 3/30	
環境デザインV-1 (プレゼンテーション発展) T						4/22(土)～4/23(日)		
環境デザインV-2 (日本庭園3 日本庭園からランドスケープを学ぶ) T			「卒業制作1・2」の先行申込は 3月27日(月)13:00～30日(木)13:00です。 「卒業制作1～6」は科目ごとに東京・京都・遠隔の いずれかでの受講を選択できます。			5/13(土)～5/14(日)		
	環境デザインV-2 (日本庭園3 日本庭園からランドスケープを学ぶ) K					5/19(金)～5/20(土)		
						5/20(土)～5/21(日)		
環境デザインV-5 (総合的造景) T						5/27(土)～5/28(日)		
						6/3(土)～6/4(日)		
	環境デザインV-5 (総合的造景) K・E					6/10(土)～6/11(日)		
				卒業制作 (卒業制作1 テーマ発表) K・E ※1		6/17(土)～6/18(日)		
			卒業制作 (卒業制作1 テーマ発表) T ※1			6/24(土)～6/25(日)		
						7/1(土)～7/2(日)	夏期 (7・8・9月) 5/17～ 5/25	
						7/8(土)～7/9(日)		
	環境デザインV-6 (都市と地方を結ぶ風景デザイン2) K・E					7/15(土)～7/16(日)		
環境デザインV-6 (都市と地方を結ぶ風景デザイン2) T						7/22(土)～7/23(日)		
						7/29(土)～7/30(日)		
	環境デザインV-3 (設計5 都市広場) K・E					8/5(土)～8/6(日)		
				卒業制作 (卒業制作2 コンセプト) K・E ※1		8/19(土)～8/20(日)		
			卒業制作 (卒業制作2 コンセプト) T ※1			8/26(土)～8/27(日)		
環境デザインV-3 (設計5 都市広場) T						9/2(土)～9/3(日)		
環境デザインV-4 (設計6 都市公園) T						9/16(土)～9/17(日)		
	環境デザインV-4 (設計6 都市公園) K・E					9/23(土)～9/24(日)		
			卒業制作 (卒業制作3 中間発表) T ※2			10/7(土)～10/8(日)	秋期 (10・11・12月) 8/17～ 8/25	
				卒業制作 (卒業制作3 中間発表) K・E ※2		10/14(土)～10/15(日)		
						10/21(土)～10/22(日)		
						10/28(土)～10/29(日)		
			卒業制作 (卒業制作4 計画平面図・模型1) T ※2			11/4(土)～11/5(日)		
				卒業制作 (卒業制作4 計画平面図・模型1) K・E ※2		11/11(土)～11/12(日)		
						11/25(土)～11/26(日)		
						12/2(土)～12/3(日)		
			卒業制作 (卒業制作5 計画平面図・模型2) T ※2			12/9(土)～12/10(日)		
				卒業制作 (卒業制作5 計画平面図・模型2) K・E ※2		12/16(土)～12/17(日)		
						24/1/6(土)～1/7(日)	冬期 (1・2・3月) 11/17～ 11/25	
						24/1/13(土)～1/14(日)		
				卒業制作 (卒業制作6 最終発表) K・E ※2		24/1/20(土)～1/21(日)		
			卒業制作 (卒業制作6 最終発表) T ※2			24/1/27(土)～1/28(日)		
						24/2/17(土)～2/18(日)		
						24/2/24(土)～2/25(日)		

9. 履修モデル

1年次入学生履修モデル [卒業要件124単位以上]

下表は、1年次入学生（卒業要件124単位以上）が4年間で卒業すると仮定した場合の年間学習モデルです。
全体として4年目に卒業制作に集中できるように高年次になるに従い修得単位数を少なくすることをお勧めします。

- ・総合教育科目は選択の一例です。
- ・コース専門演習S科目は京都開講（一部遠隔開講）の日程です。複数開講しているスクーリングもありますので各自でスクーリング日程表をご確認ください。

4年間で学習する場合

1年目																		
科目群・区分		科目名	単位数	履修形態 (注1)	必修／ 選択 (注2) 2018年度 以降入学	必修／ 選択 (注2) 2017年度 以前入学	春期			夏期			秋期			冬期		
							4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目		ことばと表現	1	TR			レポート		試験									
		地域を巡る	2	TR												レポート	試験	
		色彩と形	2	TR												レポート	試験	
		デッサン	2	TW						第1課題								
		はじめての共通科目	1	S						初回提出／中間講評／最終提出								
		数と世界	2	S									初回提出／中間講評／最終提出					
		自然学への階段	1	S									2日間					
		日本史への階段	1	S			1日間											
		伝統芸術基礎（茶の湯）	1	S								2日間						
	学芸基礎講義1	1	GS							GS								
専門教育科目	学部共通 専門 教育科目	芸術史講義（ヨーロッパ）1	2	WS			動画視聴	レポート	講評視聴									
		芸術史講義（ヨーロッパ）2	2	WS						動画視聴	レポート	講評視聴						
		造園史1	2	TR	●	○							レポート		試験			
		造園史2	2	TR	●	○										レポート	試験	
	コース 専門演習 T科目	デザイン基礎1（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●				第1課題								
		デザイン基礎2（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●				第1課題								
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅰ-1	2	TW	●	●					第1課題							
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅰ-2	2	TW	●	●						第1課題						
	コース 専門演習 S科目	環境デザイン概論〔ランドスケープデザイン〕	1	S				2日間										
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅰ-1	1	S	●	●			2日間									
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅰ-2	1	S	●	●			2日間									
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅰ-3	1	S	●	●					2日間							
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅱ-1	1	S	●	●				2日間								
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅱ-2	1	S	●	●					2日間							
環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅱ-3		1	S	●	●				2日間									
環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅱ-4		1	S	●	●													
1年目の修得単位数			37															

2年目																		
科目群・区分		科目名	単位数	履修形態 (注1)	必修／ 選択 (注2) 2018年度 以降入学	必修／ 選択 (注2) 2017年度 以前入学	春期			夏期			秋期			冬期		
							4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目		地域環境論	2	TR			レポート		試験									
		都市デザイン論	2	TR						レポート		試験						
		西洋史	2	TR									レポート		試験			
		情報	2	TR												レポート	試験	
		身体と表現	2	S									初回提出／中間講評／最終提出					
		考古学への階段	1	S				2日間										
		文学研究への階段	1	S				2日間										
専門教育科目	学部共通 専門 教育科目	建築史1（近代）	2	TR		○							レポート		試験			
		建築史2（西洋）	2	TR		○										レポート	試験	
		環境の保全と計画1	2	TR	●	●	レポート		試験									
		環境の保全と計画2	2	TR	●	●				レポート		試験						
	コース 専門演習 T科目	環境デザイン基礎1（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●	第1課題											
		環境デザイン基礎2（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●		第1課題										
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅱ-1	2	TW	●	●				第1課題								
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅱ-2	2	TW	●	●					第1課題							
	コース 専門演習 S科目	環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-1	1	S	●	●								2日間				
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-2	1	S	●	●										2日間		
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-3	1	S	●	●							2日間					
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ-1	1	S	●	●									2日間			
環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ-2		1	S	●	●								2日間					
環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ-3		1	S	●	●											2日間		
2年目の修得単位数			34															

3年目																		
							春期			夏期			秋期			冬期		
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態 (注1)	必修／選択 (注2) 2018年度以降入学	必修／選択 (注2) 2017年度以前入学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合教育科目	社会学	2	TR			レポート		試験										
	日本史	2	TR						レポート		試験							
	列島考古学	2	TR									レポート		試験				
	日本の憲法	2	TR									レポート		試験				
	京都を学ぶ	2	TR												レポート		試験	
	体育実技	1	S									3日間						
	メディア論への階段	1	S			2日間												
	社会学への階段	1	S										2日間					
	学芸基礎講義2	1	GS			GS												
専門教育科目	学部共通 専門 教育科目	ランドスケープデザイン原論1	2	TR	●	○			レポート		試験							
		ランドスケープデザイン原論2	2	TR	●	○					レポート		試験					
		著作権を学ぶ	1	S					2日間									
		芸術教養基礎	1	S			2日間											
	コース 専門演習 T科目	環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-1	2	TW	●	●	第1課題											
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-2	2	TW	●	●					第1課題							
	コース 専門演習 S科目	環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-1	1	S	●	●	2日間											
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-2	1	S	●	●	2日間											
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-3	1	S	●	●					2日間							
環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-4		1	S	●	●						2日間							
環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-5		1	S	●	●			2日間										
環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-6		1	S	●	●				2日間									
3年目の修得単位数		32																

4年目																					
						春期			夏期			秋期			冬期						
科目群・区分		科目名	単位数	履修形態 (注1)	必修／選択 (注2) 2018年度以降入学	必修／選択 (注2) 2017年度以前入学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
総合教育科目		アジア史	2	TR			レポート		試験							卒業制作着手者は冬期に卒業関連科目以外の履修ができません。					
		宗教学	2	TR						レポート		試験									
		日本文化論	2	TR									レポート		試験						
		映画研究への階段	1	S							2日間										
		学芸基礎講義5	1	GS						GS											
専門教育科目	学部共通 専門教育科目	芸術史講義（日本）1	2	WS			動画視聴	レポート	講評視聴												
		芸術史講義（日本）2	2	WS						動画視聴	レポート	講評視聴									
	コース 専門演習 T科目	環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ	4	TX	●	●							第1課題							第2課題	
	コース 専門演習 S科目	卒業制作	6	S	●	●			2日間		2日間		2日間	2日間	2日間				2日間		
	4年目の修得単位数			22																	

4年間の合計単位数・内訳	125	〈総合教育科目：50単位〉 〈学部共通専門教育科目：26単位〉	〈コース専門演習T科目：24単位〉 〈コース専門演習S科目：25単位〉
--------------	-----	------------------------------------	--

- (注1) TW=テキスト作品科目 TR=テキストレポート科目 TX科目=テキスト特別科目 S=スクーリング科目 WS=ウェブスクーリング科目
GS=芸術学舎科目
- (注2) ●=必修科目〔必ず単位を修得することが求められる科目〕
○=選択必修科目〔指定された科目からいずれかを選択して必要な単位数を取得することが求められる科目〕
空白=選択科目〔修得するかしないかを自由に選択できる科目。ただし卒業要件で定められた修得すべき単位数を最低限選択することが必要。〕

3年次編入学生履修モデル【卒業要件62単位、専門60単位以上】

下表は、3年次編入学生（卒業要件62単位、専門60単位以上）が2年間で卒業すると仮定した場合の年間学習モデルです。

履修計画を立てる際は、卒業要件と各科目の開講状況・履修条件等をご確認ください。

- ・総合教育科目は選択の一例です。
- ・コース専門演習S科目は京都開講（一部遠隔開講）の日程です。複数開講しているスクーリングもありますので各自でスクーリング日程表をご確認ください。

2年間で学習する場合

1年目																			
							春期			夏期			秋期			冬期			
科目群・区分		科目名	単位数	履修形態 (注1)	必修/選択 (注2) 2018年度以降入学	必修/選択 (注2) 2017年度以前入学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合教育科目		はじめての共通科目	1	S			初回提出・中間講評・最終提出												
		デッサン	2	TW									第1課題						
学部共通 専門 教育科目		造園史1	2	TR	●	○				レポート		試験							
		造園史2	2	TR	●	○							レポート		試験				
		環境の保全と計画1	2	TR	●	●										レポート		試験	
		環境の保全と計画2	2	TR	●	●										レポート		試験	
専門 教育科目	コース 専門演習 T科目	デザイン基礎1（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●				第1課題									
		デザイン基礎2（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●				第1課題									
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅰ-1	2	TW	●	●					第1課題								
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅰ-2	2	TW	●	●					第1課題								
		環境デザイン基礎1（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●							第1課題						
		環境デザイン基礎2（ランドスケープデザイン）	2	TW	●	●								第1課題					
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅱ-1	2	TW	●	●									第1課題				
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅱ-2	2	TW	●	●										第1課題			
	コース 専門演習 S科目	環境デザイン概論〔ランドスケープデザイン〕	1	S				2日間											
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅰ-1	1	S	●	●			2日間										
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅰ-2	1	S	●	●			2日間										
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅰ-3	1	S	●	●						2日間							
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅱ-1	1	S	●	●				2日間									
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅱ-2	1	S	●	●					2日間								
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅱ-3	1	S	●	●				2日間									
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-1	1	S	●	●								2日間					
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-2	1	S	●	●											2日間		
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-3	1	S	●	●								2日間					
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ-1	1	S	●	●										2日間			
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ-2	1	S	●	●									2日間				
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ-3	1	S	●	●												2日間	
1年目の修得単位数			40																

2年目																		
							春期			夏期			秋期			冬期		
科目群・区分		科目名	単 位 数	履 修 形 態 (注1)	必修/ 選択 (注2) 2018年度 以降入 学	必修/ 選択 (注2) 2017年度 以前入 学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
専門 教育科目	学部共通 専門 教育科目	ランドスケープデザイン原論1	2	TR	●	○	レポート		試験									
		ランドスケープデザイン原論2	2	TR	●	○				レポート		試験						卒業制作着手者は冬期 に卒業関連科目以外の 履修ができません。
	コース 専門演習 T科目	環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-1	2	TW	●	●	第1課題											
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-2	2	TW	●	●		第1課題										
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ	4	TX	●	●							第1課題				第2課題	
	コース 専門演習 S科目	環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-1	1	S	●	●	2日間											卒業制作着手者は冬期 に卒業関連科目以外の 履修ができません。
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-2	1	S	●	●		2日間										
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-3	1	S	●	●					2日間							
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-4	1	S	●	●						2日間						
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-5	1	S	●	●			2日間									
環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-6		1	S	●	●				2日間									
卒業制作		6	S	●	●			2日間		2日間		2日間	2日間	2日間	2日間			
2年目の修得単位数			24															

4年間の合計単位数・内訳	64	〈総合教育科目：3単位〉 〈学部共通専門教育科目：12単位〉	〈コース専門演習T科目：24単位〉 〈コース専門演習S科目：25単位〉
--------------	----	-----------------------------------	--

(注1) TW=テキスト作品科目 TR=テキストレポート科目 TX科目=テキスト特別科目 S=スクーリング科目 WS=ウェブスクーリング科目
GS=藝術学舎科目

(注2) ●=必修科目〔必ず単位を修得することが求められる科目〕

○=選択必修科目〔指定された科目からいずれかを選択して必要な単位数を取得することが求められる科目〕

空白=選択科目〔修得するかしないかを自由に選択できる科目。ただし卒業要件で定められた修得すべき単位数を最低限選択することが必要。〕

3年次編入学生履修モデル【卒業要件62単位、専門60単位以上】※2017年度以前入学生対象

下表は、3年次編入学生（卒業要件62単位、専門60単位以上）が二級建築士受験資格を取得し、2年間で卒業すると仮定した場合の年間学習モデルです。履修計画を立てる際は、卒業要件と各科目の開講状況・履修条件等をご確認ください。

この履修モデルは、2017年度以前入学生にのみ適応されます。2017年度以前入学生は2018年度時点で2年目以降となっているため、この履修モデルは2年で二級建築士受験資格を取得する場合の目安としてください。

・コース専門演習S科目は京都開講（一部遠隔開講）の日程です。複数開講しているスクーリングもありますので各自でスクーリング日程表をご確認ください。

二級建築士受験資格取得 2年間で学習

1年目																	
					春期			夏期			秋期			冬期			
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態 (注1)	必修・選択 (注2) 2017年以前入学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合教育科目	建築デザイン基礎演習2（注3）	2	TW	建							第1課題						
学部共通 専門 教育科目	建築史1（近代）	2	TR	○/建				レポート		試験							
	建築史2（西洋）	2	TR	○/建										レポート		試験	
	構造力学1	2	TR	建							レポート		試験				
	構造力学2	2	TR	建										レポート		試験	
	環境の保全と計画1	2	TR	●				レポート		試験							
	環境の保全と計画2	2	TR	●							レポート		試験				
コース 専門演習 T科目	デザイン基礎1（ランドスケープデザイン）	2	TW	●		第1課題											
	デザイン基礎2（ランドスケープデザイン）	2	TW	●			第1課題										
	環境デザイン演習（ランドスケープデザイン）Ⅰ-1	2	TW	●					第1課題								
	環境デザイン演習（ランドスケープデザイン）Ⅰ-2	2	TW	●					第1課題								
	環境デザイン基礎1（ランドスケープデザイン）	2	TW	●							第1課題						
	環境デザイン基礎2（ランドスケープデザイン）	2	TW	●								第1課題					
	環境デザイン演習（ランドスケープデザイン）Ⅱ-1	2	TW	●										第1課題			
	環境デザイン演習（ランドスケープデザイン）Ⅱ-2	2	TW	●											第1課題		
	コース 専門演習 S科目	環境デザイン概論（ランドスケープデザイン）	1	S			2日間										
		環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅰ-1	1	S	●			2日間									
環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅰ-2		1	S	●			2日間										
環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅰ-3		1	S	●						2日間							
環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅱ-1		1	S	●				2日間									
環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅱ-2		1	S	●					2日間								
環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅱ-3		1	S	●				2日間									
環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅲ-1		1	S	●								2日間					
環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅲ-2		1	S	●										2日間			
環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅲ-3		1	S	●							2日間						
環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅳ-1		1	S	●									2日間				
環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅳ-2		1	S	●								2日間					
環境デザイン（ランドスケープデザイン）Ⅳ-3		1	S	●											2日間		
1年目の修得単位数		43															

2年目																					
					春期			夏期			秋期			冬期							
科目群・区分		科目名	単位数	履修形態 (注1)	必修/選択 (注2) 2017年度入学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
専門教育科目	学部共通 専門教育科目	都市概論	2	TR	○/建	レポート		試験							卒業制作着手者は冬期に卒業関連科目以外の履修ができません。						
		建築環境工学	2	TR	建				レポート		試験										
		建築材料	2	TR	○/建	レポート		試験													
		建築生産	2	TR	建				レポート		試験										
		建築法規	2	TR	建	レポート		試験													
	コース 専門演習 T科目	環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-1	2	TW	●	第1課題										卒業制作着手者は冬期に卒業関連科目以外の履修ができません。					
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅲ-2	2	TW	●		第1課題														
		環境デザイン演習〔ランドスケープデザイン〕Ⅳ	4	TX	●							第1課題								第2課題	
	コース 専門演習 S科目	環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-1	1	S	●	2日間													卒業制作着手者は冬期に卒業関連科目以外の履修ができません。		
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-2	1	S	●		2日間														
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-3	1	S	●					2日間											
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-4	1	S	●						2日間										
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-5	1	S	●			2日間													
		環境デザイン〔ランドスケープデザイン〕Ⅴ-6	1	S	●				2日間												
卒業制作		6	S	●			2日間		2日間		2日間	2日間	2日間	2日間	2日間						
2年目の修得単位数			30																		

4年間の合計単位数・内訳	73	〈総合教育科目：2単位〉（注3） 〈学部共通専門教育科目：22単位〉	〈コース専門演習T科目：24単位〉 〈コース専門演習S科目：25単位〉
--------------	----	---------------------------------------	--

（注1） TW＝テキスト作品科目 TR＝テキストレポート科目 TX科目＝テキスト特別科目 S＝スクーリング科目 WS＝ウェブスクーリング科目
GS＝藝術学舎科目

（注2） ●＝必修科目〔必ず単位を修得することが求められる科目〕

○＝選択必修科目〔指定された科目からいずれかを選択して必要な単位数を修得することが求められる科目〕

建＝二級建築士受験資格取得のための科目

空白＝選択科目〔修得するかしないかを自由に選択できる科目。ただし卒業要件で定められた修得すべき単位数を最低限選択することが必要。〕

（注3） airU学習ガイド「10. 資格」参照。

10. 専門演習テキスト科目 (TW・TX)

テキスト科目について

テキストや参考文献、airUで提供されるWEB教材等をもとに、自宅で学習を進める科目のことをいいます。郵送や窓口、airUで課題を提出し、教員の評価・講評を受けます。テキスト科目の課題に着手する際に、必ず各科目シラバスの「履修の前提条件」「課題提出順序」「提出締切日」などを確認したうえで取り組んでください。

履修の前提条件

着実にステップアップするために年次ごとに前提条件を設けています。1年次配当科目→2年次配当科目→3年次配当科目→4年次配当科目の順番に履修してください。1～3年次配当科目は1科目1課題で構成され、年次配当内の課題の中で履修順序の制約はありません。4年次配当科目（演習Ⅳ）は2課題で構成され履修順序の制約があります。スクーリング科目とのつながりも確認しながらバランスよく取り組んでください。

<テキスト科目の履修の前提条件>

年次	履修の前提条件	備考
1年次配当科目 [4科目4課題]	なし	4科目必修。 履修の順序なし。
2年次配当科目 [4科目4課題]	1年次配当テキスト科目(4科目)合格済み。	4科目必修。 履修の順序なし。
3年次配当科目 [2科目2課題]	2年次配当テキスト科目(4科目)合格済み。	2科目必修。 履修の順序なし。
4年次配当科目 [1科目2課題]	「卒業制作(3～6)」履修の前提条件を満たしていること。	第1課題合格後、第2課題に着手可。

※各科目が「合格済み」であることは成績（履修状況）が「単位修得見込み」または「単位修得済み」であることを指します。

課題の提出方法

課題の提出方法は以下の（A）、（B）の2通りがあります。各科目のシラバスで確認してください。

（A）作品を郵送、または窓口で提出

（B）作品データをairUマイページから提出

再提出時は初回提出方法に準じてください。（例：初回提出「郵送」→再提出「airU」は提出不可。）

課題の提出期間

TW科目（作品課題）：4・5・7・8・10・11・1・2月の11日～20日

- ・ airU学習ガイド「3. 学習方法」>「テキスト科目」参照。
- ・ airU提出は提出期間の初日13：00から最終日13：00大学サーバー着信分まで。
- ・ 窓口提出は締切日窓口受付時間まで、郵送提出は締切日【必着】※消印不可
- ・ 課題提出期間の日・祝は窓口休止日のため、持参での提出はできません。
- ・ 締切日が日・祝の場合、提出締切日はその翌日となります。（例）20日（日）→21日（月）
- ・ 返却は提出年度の翌月18日をめどに行います。

TX科目（「演習Ⅳ」）：独自の提出期間を設定していますのでシラバスで確認してください。

- ・ 窓口提出は締切日窓口受付時間まで、郵送提出は締切日【必着】※消印不可
- ・ 返却は課題提出締切日の約25日後をめどに行います。

レポート形式の作品課題提出について

ランドスケープデザインコース専門演習テキスト科目はTW科目（作品課題）です。レポート形式にまとめる課題内容の場合でも、シラバスの記載に従って作成し提出してください。

●作成にあたっての注意事項

- ・手描きの場合、パソコン使用の場合ともに任意A4判用紙（縦使い・横書き）を使用し、指定された枚数を提出してください（本文中にレイアウトされた写真や図版は枚数に含みますが、表紙や添付資料はレポート提出枚数には含みません）。
- ・各用紙には何枚目であるかがわかるようにページ数を記入してください（1/8、2/8、3/8・・・8/8）。
- ・図版・写真の使用が求められている課題では課題内容にしたがって作成してください。
- ・文字は読むのに適切な大きさ（10～11ポイント程度）、フォントとしてください。
- ・手描きの場合も罫線入りレポート用紙、プロジェクトペーパー（方眼紙）を使用するなどして、読みやすいレイアウトを心がけてください。
- ・パソコン使用の場合は用紙に直接印字してください。別紙に印字したものを切り貼りしたものは受け付けできません（図版や写真の切り貼りについては、各科目の指定を確認してください）。

窓口・郵送での提出時の注意事項

- ・添付資料がある場合は、折る・縮小するなどして提出作品と同じサイズにして提出してください。
- ・資料が複数ある場合は、ホチキス留め、クリップ留め、クリアファイルにまとめるなど、バラバラにならない状態で提出し、資料の裏面にはすべて「学籍番号・氏名」を明記してください。
- ・図面や地図などの添付資料、スケッチブック、レンジャーバック、クリアファイル、ファイル類、図面用の筒などの提出物にはすべて「学籍番号」「氏名」を明記してください。
- ・作品サイズに応じて提出方法が異なります。各科目で指定された提出方法で提出してください。
- ・1kgを超えるもの、図面用筒の寸法が長さ60cm以上、直径15cm以上のものは第4種郵便適用外となります。宅急便・ゆうパックを利用してください。この場合、大学からの返送は宅急便（着払い）で行いますので、必ず返送用着払い伝票（返送先明記）を同封してください。

airUから提出時の注意事項

まずairU学習ガイドでairUを利用した課題提出方法とその注意点を把握しておいてください。

・課題提出時にトラブルが発生した場合

基本的にパソコンやインターネット等のトラブルについては課題提出期間外などの例外的な受付措置はできません。自らトラブルの発生を防ぐ策を講じてください。万が一、締切期限の間際にトラブルが生じた場合はairUコンシェルジュまたは質問専用メールアドレス（question@air-u.kyoto-art.ac.jp）宛に締切当日の13：00までに具体的なトラブル内容を報告してください。トラブル内容を正確に把握するため、電話での連絡は受け付けていません。必ずairUコンシェルジュまたはメールにて連絡してください。

作品保管について

- ・制作した作品は大切に保管し自身のポートフォリオ作成や卒業制作の材料として役立ててください。
- ・参考作品としてairUマイページへ掲載させていただく場合があります。その場合は個別にご連絡いたします。
- ・一部のテキスト科目についてはairUマイページの各科目シラバスページに作品事例を掲載していますので参考にしてください。

11. 専門演習スクーリング科目 (S)

スクーリング科目とは、airUマイページを活用した事前学習と2日間の授業で構成される科目です。各科目の到達目標に応じて設定される課題に事前課題と授業を通して取り組み、それぞれに作品を完成させます。

履修の前提条件

1・2年次配当スクーリング科目は履修の前提条件はありませんので、配当年次に達していれば履修可能ですが、学習効果の面から1年次配当科目を合格後、2年次配当科目という段階的な履修方法をおすすめします。3・4年次配当スクーリング科目は履修の前提条件が設けられています。スクーリング申込までにその履修の前提条件を満たしていなければ申込はできません。

<スクーリング科目の履修の前提条件>

年次	履修の前提条件	
1年次配当科目	なし	
2年次配当科目	なし	
3年次配当科目	スクーリング申込までに2年次配当TW「環境デザイン基礎1（ランドスケープデザイン）」「環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅱ-1」を合格済みのこと（本書p.10参照）。	
4年次配当科目 （卒業制作）	卒業制作1・2	前年度末までに卒業制作着手要件を充足していること（本書pp.6～7参照）。
	卒業制作3～6	スクーリング申込までに「卒業制作3～6」履修の前提条件を満たすこと（本書pp.6～7参照）。

※各科目が「合格済み」であることは成績（履修状況）が「単位修得見込み」または「単位修得済み」であることを指します。

スクーリング開講時間

1講時80分です。ただし学外開講スクーリングなど、必要に応じて時間帯を変更する場合があります。

I 講時	II 講時	III 講時	IV 講時	V 講時
9:30～10:50	11:00～12:20	13:20～14:40	14:50～16:10	16:20～17:40

授業スケジュール・担当教員について

- ・授業スケジュール、研修先、担当教員などは予定であり変更になる場合があります。
- ・すべての科目で複数開講を予定していますが、申込者が極端に少なかった場合は開講を中止し、いずれかの会場のみの開講へ変更することがあります。あらかじめご了承ください。

欠席・遅刻・早退の取り扱い

スクーリング科目の単位修得は、授業の全講時出席を原則としています。期間中の欠席・遅刻・早退は認められません。これらの場合は、単位認定の対象とはならず欠席扱いとなりますので十分に注意してください。

スクーリング申込とキャンセル

airUマイページから可能です。開講日程にあわせて申込期間およびキャンセル期間が定められているので、注意してください（airU学習ガイド「3. 学習方法」>「スクーリング科目 (S)」>「スクーリングキャンセル・欠席の手続」、本書p.4参照）。

事前課題について

スクーリング科目は自宅学習として取り組む事前課題、2日間の授業出席および成果物による総合評価となります。事前課題はシラバスに公開されていますので、各自スクーリング受講までに取り組み、指定のあるものはスクーリング初日に持参してください。スクーリングは事前課題を完了させていることを前提に進めます。取り組みが不十分な場合は、単位認定の対象となりません。

持参・準備物について

- ・シラバスに掲載している持参・準備物は自己負担で購入し、スクーリング会場に必ず持参（遠隔受講の場合は準備）してください。詳細は本書pp.24～26「14.スクーリング持参物」を参照してください。
- ・PCを持参するスクーリングでは「学内LAN利用アカウント」を持参してください。
- ・シラバスまたは事前課題資料内で指定のある資料はプリントアウトのうえ持参してください。

学内LANの利用にあたって

個人所有のノート型パソコンを学内LAN（キャンパス内のコンピュータネットワーク）に接続する場合は、各自でキャンパス来校時に設定してください。学内LANの接続方法はairU学習ガイド「6. Web利用」「学内LAN利用」をよく読んで確認してください。また「個人所有のパソコンを学内LANに接続し利用する方法」で案内している「学内LAN個人パソコン接続利用ガイド」をダウンロードし確認しておいてください。

制作に関する注意事項

- ・制作した作品やレポートは大切に保管し、ポートフォリオ作成や卒業制作の材料に役立ててください。
- ・学内へ持ち込まれるノートパソコン、USBフラッシュメモリ、SDカード等の記憶メディアについては、事前に必ずウイルスチェックを済ませておいてください。

スクーリング授業風景・作品撮影とその取り扱いについて

授業中に大学が撮影した授業風景や作品写真は、通信教育部広報媒体での掲載や授業内での参考事例として使用することがあります。差し支えのある場合は撮影時に直接担当教員まで申し出てください。

屋外スクーリング・庭園実習についての注意事項

本コースでは屋外スクーリング・庭園実習を行う科目が多くあります。本書p.24「スクーリング持参物」を準備の上、下記の注意事項に必ず事前に目を通しておいてください。

なお、学外で集合する場合は集合地図をairUマイページ>カリキュラム一覧（シラバス）>事前課題掲載欄に公開しますのでスクーリング受講前に確認してください。

- ・基本的に雨天決行です。気象警報発令時については、原則airU学習ガイド「3. 学習方法」>「スクーリング科目S」>「受講にあたって」に記載の「気象に関する警報が発令された場合」に準じて対応します。ただし「大雨警報」発令時など上記では対象外としている場合でも、屋外での授業実施が困難と判断される際は、授業内容を変更あるいは休講とする可能性があります（その場合は、大学から受講者の方へお知らせします）。
- ・実習地は変更となる可能性があります。変更の場合は、airUを通して受講者の方へお知らせします。
- ・現地集合・現地解散の科目があります。また解散時刻は当日の天候や交通状況により変更する場合があります。移動経路や所要時間等をあらかじめ確認の上、移動については時間に余裕を持って手配してください。
- ・歩きやすい服・靴を着用し、必要なものはデイバック等にまとめて持参してください。宿泊荷物等はあらかじめコインロッカーなどに預け、できる限り軽装で受講ください。大きな荷物を持ったままの受講はできません。
- ・荷物（特に背負ったもの）が周囲にあたらないよう注意してください。また庭木や柱・壁など、実習場所のものを不用意に触らないように気を付けてください。
- ・気候や各自の体調に応じて暑さ（特に夏場の水分補給や紫外線）・寒さ対策を行ってください。体調に不安がある場合は無理せず担当教員まで申し出てください。
- ・実習で訪れる場所には、一般非公開の場所もあります。写真撮影やスケッチは許可を得た上でを行い、写真は個人の学習・観賞用のみに使用ください（インターネットをはじめ無許可での公開は控えてください）。

●庭園実習について

- ・庭園実習では実習服・地下足袋の着用が必要です。また実習服のうち、上着（長袖シャツ）は本学指定のものを着用いただきます。新規購入する方は受講日の1ヶ月前までに取扱店へ直接お申し込みください（購入方法は本書p.27参照）。
- ・当日の天候および実習場所の状況により教員が学習内容を決定します。「庭園実習用具」（本書p.25参照）は不足のないよう持参してください。
- ・見学が許可されている範囲以外には侵入せず、見学の順路が示されている場合はこれに従ってください。特に飛石の園路では、必ず石の上を歩いてください（苔を踏むと庭が傷んでしまいます）。
- ・室内でスケッチを行う場合は、インクや金属製のコンベックスの使用は控えてください（周囲を汚したり、傷をつけてしまう恐れがあるため）。

遠隔授業のスクーリングについて

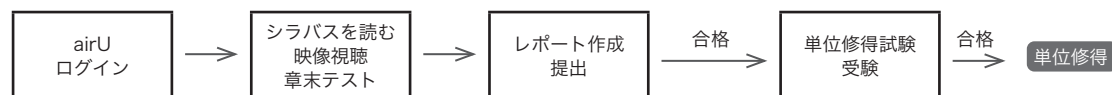
一部のスクーリング科目は遠隔または対面／遠隔のいずれかを選択し受講できる形態で開講します。受講までにZoomの事前インストールおよび動作確認を済ませておいてください（本書p.23参照）。Zoomのアクセス情報はシラバスに掲載しますので、授業当日はオンラインで受講してください。

また受講までに事前課題に取り組み、指定のあるものは期日までにairUにて提出するとともに、インターネット環境を整えておくようしてください。インターネットの接続不良により、期日までに課題が提出されなかった場合や、長時間授業を退席された場合は、単位認定の対象となりませんので、注意してください。

12. 学部共通専門教育科目（TR）

学部共通専門教育科目は自宅でレポートを作成して合格した後、単位修得試験を受験する科目です。本書 pp.10～11「履修条件図」に掲載されている学部共通専門教育科目（コース必修）はすべてairU上での受講となります。

自宅でairUマイページにてシラバスを確認のうえ、テキストや参考文献、提供されるWeb教材等をもとに学習しレポートを完成させます。完成したレポートはairUマイページからデータ提出し、教員の添削指導を受けます。合格後、単位修得試験を指定の期日内に受験し、その成績とレポートの成績との総合評価を行い合格すれば単位認定となります。



●提出の受付と返却の目安

テキストレポート科目（TR）：4月、7月、10月、1月の原則21日～30日13：00まで

- ・ airU提出は提出期間の初日13：00～最終日13：00大学サーバー着信分まで。
- ・ 返却は提出年度の翌月28日をめどに行います。

13. パソコンとソフトウェア

ランドスケープデザインコースでは、スクーリングへの持参や自宅学習に必要なノート型パソコンや使用するソフトウェアを準備していただく必要があります。ノート型パソコンを持参する際には、授業で使用するアプリケーションソフト（「Adobe Illustrator」、「Auto CAD」）がインストールされており、動作確認済みの状態で受講してください。ソフトウェアのインストールなどパソコンの準備に不安のある方はインストールマニュアルを確認してください。

CADソフトウェア「AutoCAD」

下記スクーリングでは、「オートデスク株式会社」から販売されている「AutoCAD」（オートキャド/Windows）、「AutoCAD for Mac」（オートキャドフォーマック/Mac）という名称のCADソフトウェアを使用します。

新入生については新入生ガイダンスや「環境デザイン概論（スターター）」で説明しますので、その後のインストールでかまいません。

AutoCADを使用する科目

- ・（1年次）「環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－3」模型基礎

1. AutoCAD 学生版

「AutoCAD 学生版」とは、「オートデスク株式会社」が、学校教育法で定められた学校に所属する学生が個人的な学習目的で利用できる無償の教育支援プログラムのひとつです。在学中の学習目的にのみ使用可能であり、卒業後は使用できません。

2. ソフトウェアの入手方法ダウンロード

ソフトウェアはオートデスク株式会社のWebサイトからソフトウェアをダウンロードして入手します。オートデスク株式会社が運営するEducation Community（エデュケーションコミュニティ）で最初に個人のアカунトを作成する必要があります。オートデスク株式会社Webサイトにて新規アカウントを作成し、その後ご自身のパソコンのOSに適したAutoCADのソフトウェアをダウンロード、インス

トールしてください。インストールマニュアルは当該科目シラバスの事前課題の項目を確認してください。

3. ライセンス

- ・「オートデスク株式会社」が提供する学生版は同一製品、同一バージョンについては、1人1ライセンスです。個人のデバイスに最大2台までインストール可。
- ・学生版は個人使用に限定されますので、ユーザ登録は個人名で受け付けます。
- ・卒業後、退学後の使用はできません。

4. サービスの範囲

AutoCAD 学生版は、インストール、操作方法などに関してオートデスク株式会社のテクニカルサポートを受けることができません。操作方法に関してわからない点があれば、オートデスク株式会社が運営するサポートラーニングのサイト (<https://knowledge.autodesk.com/ja/support>) を確認してください。

5. 動作環境

推奨動作環境はオートデスク株式会社のサポートラーニングのサイト(上記4.参照)にてご確認ください。

グラフィックデザインソフト「Adobe Illustrator」

下記スクーリング科目では、アプリケーションソフト「Adobe Illustrator」(アドビ・イラストレーター)を使用します。Adobe社ウェブサイト内の「学生および教職員向けページ」または学生・教職員向け学内販売サイト「Academico Navi (アカデミコナビ)」(※)より、購入・インストールし、動作確認済みの状態で受講してください。インストールマニュアルは、当該科目シラバスの事前課題の項目を確認してください。なお、学生・教職員向け個人版は「Adobe Creative Cloud」コンプリートプランとして販売されています(「Adobe Illustrator」単体では販売されていません)。

Adobe Illustratorを使用する科目

- ・(2年次)「環境デザイン [ランドスケープデザイン] Ⅲ-1」プレゼンテーション基礎
- ・(3年次)「環境デザイン [ランドスケープデザイン] V-1」プレゼンテーション発展

オンライン会議ソフトウェア「Zoom」

遠隔のスクーリング科目では、「Zoom」(ズーム)を使用して自宅からリアルタイムでオンライン受講します。使用するパソコンのWEBカメラ、マイク、スピーカーが使用可能であることをあらかじめ確認しておいてください。また安定した通信環境が望まれますので、無線ではなく有線LANでの接続を推奨します。Zoomのアクセス情報は当該科目シラバスの事前課題の項目に掲載します(キャンパスで受講するスクーリングと同様に事前のスクーリング申込および受講許可が必要です)。

なおオープンゼミ(オンライン)や特別公開講義をはじめ、遠隔で開催するコースイベントの際もzoomを利用します(本書p.28参照)。インストールマニュアルや使用方法是「airU学習ガイド」(6.Web利用>Zoomの利用について>オンライン会議ソフトウェア「Zoom」について)を参照してください。

Vectorworks学生単年度版

コース指定のソフトウェアではありませんが、CADソフトの「Vectorworks学生単年度版」(22,000円/税抜/2021年度実績)を購入することができます(※)。

(※) airU学習ガイド>6.Web利用>「特別価格で購入できるソフトウェア」参照。

14. スクーリング持参・準備物

スクーリング受講にあたって必要な用具類は各自で持参・準備してください。シラバスに貸出の記載があるものを除いて、原則、用具類は貸し出しません。必要な用具を用途ごとに以下に示しますので、下表の説明に準じて、各自の使いやすいものをお近くの画材店等で入手して用意してください。適当な販売店がみつからない場合のために本書pp.26～27にて、販売店を紹介しています。

※下記以外でも必要と思われる用具類については各自の判断で適宜持参してください。

製図用具

〔必ず持参〕

三角スケール	30cm（15cmもあれば便利）
直定規	30cm以上のカッティング定規
三角定規	
円テンプレート	直径1～36mm程度
製図用シャープペンシル	0.3mm, 0.5mm, 0.7mm 芯はHB、Bなど各自使いやすいもの
製図用消しゴム	
コンパス	各自使いやすいもの。鉛筆・シャーペンが挟めるものが使いやすい。
カッターナイフ、替え刃	刃の角度が30°のものが望ましい。大型（刃の幅が1.8cm）ではなく、刃の幅が9mm程度のものを持参してください。※必ず替え刃もあわせて持参すること。
ドラフティングテープ	12mm巾×5m
トレーシングペーパー	ロール状のもの（420mm巾×20mが便利）。十分な量を準備してください。
色鉛筆 24色	各自使いやすいもの。
筆記用具、メモ帳	適宜

〔適宜持参〕

勾配三角定規	25cm以上
テンプレート各種	楕円定規、英字数字テンプレート等
字消板	
練り消しゴム	
製図用ブラシ	
デジタルカメラ	作品撮影用（必要に応じて）スマートフォンのカメラ機能でも可。

〔スクーリングの遠隔受講や自宅での製図時に準備〕

製図版	A1またはA2サイズ
T定規	90または60cm

模型用具

〔必ず持参〕

カッターナイフ、替え刃	（製図用具と兼用）
直定規	（製図用具と兼用）
スチのり（小）	模型材料のスチレンボード、スチレンペーパーの接着用。 50ml程度（約400円）を用意してください。

〔適宜持参〕

ピンセット	先の細いものが使いやすい。
ラジオペンチ	針金の加工に使う。先の細いものが使いやすい。安価なものでも機能的には十分な場合が多い。
作品持ち帰り用梱包材	各自材料を持参。またはスクーリング期間中に各自材料を購入する。
デジタルカメラ	作品撮影用（可能な限り持参）。スマートフォンのカメラ機能でも可。

〔スクーリングの遠隔受講や自宅での模型製作時に準備〕

ステンレス定規	30cm以上
スコヤ（L字定規）	15cm程度
カットイングマット	600mm×450mm（A2）以上
スプレーのり	例：3M社 スプレーのり55・77
両面テープ	10mm巾×20m程度のもの
カッターナイフ（大）	刃幅1.8cm

庭園実習用具

庭園実習スクーリングにおいて必要となります。実習服のうちの上着（ネーム入り長袖シャツ）は、本書p.27「15. 教材の購入方法」の記載方法で各自購入してください。それ以外は、お近くのホームセンター等で入手して用意してください（和バサミの持参は任意）。なお、庭園での実習にあたっては、専門教育にふさわしい品質の用具購入をおすすめしています。下記の〔参考価格〕を目安に用具を選んでください。

〔必ず持参〕

実習服上下 ※シャツは本学指定 詳細は大成被服工業株式会社のホームページでご確認ください（本書p.28参照）	上着（長袖シャツ） 実習では本学学生であることを識別するため、大学指定のネーム入りシャツの着用をお願いしています。本書p.27「15. 教材の購入方法」の記載を確認のうえ、指定のものを必ず購入してください。 [2020年度参考価格] 大学指定のネーム入りシャツ4,100円（税別） ズボン 白色～ベージュの作業ズボンを用意してください（購入する店の指定はありません）。必ず指定の色のズボンを着用してください。〔参考価格〕2,700～4,500円程度（税別） ベルト ベルトには、手のこぎり・ハサミ類をケースに入れたものを吊り下げて作業します。それらの重さに耐えられるベルトを用意してください。色は黒・グレーなどで華美でないものにしてください。
地下足袋	実習では必ず着用します。コケの上などの繊細な場所を歩くときや、樹木に登るときには運動靴では不適切です。植木職用で12枚コハゼ（足袋の止め金）のものを用意してください。22.5cm以下のサイズではコハゼが3～4枚程度のものしか製造されていないので、“きゃはん”を併用してください。地下足袋は靴下とズボンを履いた上から着用するため、特にふくらはぎ部分には、相応の余裕を見込んで購入してください。〔参考価格〕約2,000～2,500円
手のこぎり	植木用。生木を切断するもので木工用ではありません。菌わたり20～30cm程度。透かし・剪定の際に太い枝を切るために使います。ベルトに吊り下げるために、ケースも用意してください。〔参考価格〕約2,000円（ケース付）
剪定鋏	樹木の枝を剪定するハサミです。切りやすいように一方の刃がわん曲したもので、直径1～1.6cm程度の枝を切ることができます。（テキスト『庭づくりの心と実践』p.141を参照。）ベルトに吊り下げるために、ケースも用意してください。 〔参考価格〕約2,500～3,000円／ケース：約1,000円
靴下（室内見学用）	実習先のご厚意により、室内見学をさせていただける場合があります。毎回使用するとは限りませんが、素足で室内へあがらないよう着用が必要です。地下足袋用のものとは別で忘れずに持参してください。
日本手ぬぐい	タオル地のものの場合、枯れ葉やゴミがつくため実習時は使いにくいものです。日本手ぬぐいは汗拭きの他、頭に巻いて日よけや怪我の際の止血にも利用できます。汗ふき用のタオルは別途持参可。
手ぼうき （購入方法は本書p.27参照）	手持ちで使う短い竹ぼうき。細かい部分・繊細な箇所の掃除に使います。長さ30～40cmのものが使いやすい。〔参考価格〕約2,000円～3,000円 「環境デザイン [ランドスケープ] I-3」スクーリング時に手ぼうき造りをおこないます。造ったものを持参し、使用してもかまいません。

〔適宜持参〕

和バサミ （わらびて、大久保鋏ともいう） ※購入は任意	主に小枝の透かし用に使うハサミです。持ち手が半円形になっています。切花用や盆栽用ではなく、樹木用を選んでください。テキスト『庭づくりの心と実践』p.141を参照。ベルトに吊り下げるために、ケースも用意してください。 〔参考価格〕約4,000円以上
軍手	
靴下（地下足袋用）	地下足袋用の親指が分かれたもの。
着替え・タオル	汗をかいたり濡れたりすることがあるので、状況に応じて用意してください。

フィールドワーク用具

必要な用具類はリュックサック（デイパック）に入れ、軽装備で参加してください。

「適宜持参」に該当する用具でも、授業内で使用するため持参必須場合があります。スクーリング科目の持参物・備考欄をよく確認し、持参すべきものを忘れないようにしてください。

また、下記以外でも屋外を歩くために必要と思われるものは各自で判断し、適宜持参してください。

〔必ず着用・持参〕

筆記用具 メモ帳	メモ帳は庭園実習時ポケット等に入る携行用のもの。スクーリング中にスケッチをおこなうことがあるため、2Bなど濃い目の鉛筆数本を持参のこと。なお、インク類は雨天時ににじんで使いにくく、また実習地の建物や襖を汚す恐れがあるためスケッチ以外でも鉛筆が望ましい。
動きやすい服装 歩きやすい靴	林の中に入ることもあるため長袖・長ズボンを着用のこと。開講時期や天候を考慮し、温度調整が可能で身軽な服装が望ましい。靴は歩きやすく、汚れてもよいものを。
クリップボード	スケッチ作成時に使用。A4サイズが便利。

以下は、ランドスケープデザインを学ぶ上で必要なものです。

学習効果を上げるためにも、持ち歩くよう習慣づけること。

コンベックス (メジャー)	2m ～3.5m程度
三角スケール	15cm
スケッチブック (※)	学外に出る機会を利用し、スクーリングの合間にスケッチを進めることをおすすめします。 下記もしくは、A5またはB5サイズに準じるものであれば、テキスト科目（TW）「環境デザイン演習Ⅰ-2」の提出に使用できます。 (規定サイズより小さいもの・ミシン目入りのものは不可／リング綴じは可) ・Strathmore スケッチブック (140×216mm) ／商品番号263301
デジタルカメラ(※)	各自の記録用。スマートフォンのカメラ機能でも可。

※場所によってはスケッチ・撮影が禁止されている場合があるため、事前に教員に確認し許可を得たうえでスケッチ、撮影を行うこと。

〔適宜持参〕

雨具	屋外授業は雨天決行のことがあります。小型で軽量のものを用意すること。ポンチョではなく、歩きやすい上下別のレインコートと折り畳み傘が便利。
ハンディタイプの 樹木図鑑	各自使いやすいものを持参。(以下、参考書籍) ・『樹木の葉』林将之／山と溪谷社／2014年（コンパクトですが、厚みがあり少し重いです） ・『葉で見わかる樹木』林将之／小学館／2010年（より薄く持ち運びしやすいです）
簡単な救急用具	虫除けスプレー、バンドエイド、常備薬など。 ※薬事法の改正で、大学では内服薬を準備できません。
暑気・寒気対策	スクーリング開講時期に応じて帽子、マフラー、冷却ジェルシート、携帯カイロなど。 実習時はツバの短い帽子が望ましい。
昼食	庭園実習時は途中外出不可の場合もあるため、シラバス該当ページを確認すること。
水筒	暑い時期は水分補給のため必須。
タオル・軍手	状況に応じて用意してください。

15. 教材の購入方法

用具・教材類の通信販売

用具・教材類は一般的な文具店や画材店で購入できます。お近くに適当な販売店が見つからない場合は下記の通信販売等をご利用ください。いずれの販売店も本学通信教育部用Webサイトがあり、airUマイページのトップページ下部のスクロールバナーからアクセスできます。

〔京都〕ADストア（大学購買部）<https://www.adstore-kua.co.jp>

※コース推奨の教材の確認・申込が可能です。

〔東京〕レモン画翠（画材店）<https://www.lemon.co.jp/student>

庭園実習用具

【実習服】

上着（ネーム入り長袖シャツ）については本学指定のものを下記の販売店にて購入してください（価格はp.25参照）。名前を入れるため、申し込みから納品まで日数がかかります。余裕をもって申し込みをしてください。申し込みやサイズ等の問合せは下記サイトから行えます。

●大成被服工業株式会社：ユニフォーム、作業用品（雨合羽、地下足袋、軍手・軍足等）の専門店

京都市山科区東野中井ノ上町11-42

TEL：075-591-8553 URL <http://www.taiseihifuku.jp> ※サイト内に本学専用注文フォームあり。

【手ぼうき】

スクーリング科目「環境デザイン（ランドスケープデザイン）I-3」で作りますが、未受講の方などは下記販売店などで購入が可能です。

●竹又 中川竹材店

京都市中京区御幸町通二条上る達磨町610

TEL：075-231-3968 URL <https://www.takemata.jp/>

16. 資格について

本コースでは卒業後に「造園施工管理技術検定（1級、2級）受験資格」「登録ランドスケープアーキテクト（RLA）受験資格」「ランドスケープアーキテクト補（RLA補）^{*1}」「二級建築士受験資格（2010年度～2017年度入学生対象）^{*2}」を取得することができます。資格によって、卒業要件を充足することで取得できるもの、卒業要件以外に指定科目を卒業までに修得しなくてはならないもの、卒業後に実務経験が必要なものなど、それぞれ取得条件が定められていますので、詳細はairU学習ガイド「10. 資格」「資格試験受験等に関する要件」を確認してください。

※1）ランドスケープアーキテクト補（RLA補）について

・2021年度以降の卒業生が対象、2022年度より指定校認定のため資格認定試験が免除されます。

※2）二級建築士について

- ・受験資格は2010～2017年度入学生のみ対象、2018年度以降に入学・再入学した方は対象外となります。
- ・受検資格取得と免許登録資格取得のために必要な単位はairU学習ガイド「10. 資格」を参照してください。
- ・受験については建築技術教育普及センターのHPで確認してください。

17. 学習支援情報

以下のような学習支援イベントを開催し、スクーリング以外にも教員との学習相談や学生間交流ができる機会を設けています。日時、内容、会場、申込方法等は今後の『雲母』やairUマイページに随時掲載します。ぜひ有効活用してください。

オープンゼミ・テキスト科目学習相談会

履修方法やテキスト科目について教員に直接質問できる相談会です。対面／オンラインのいずれかで開催します。オープンゼミは、対面では、スクーリングのお昼休憩時間を利用して京都は人間館1Fのラウンジ、東京は外苑キャンパスエントランスで開催します（各回12：30～13：10予定）。同日時に遠隔者向けに、zoom（オンライン会議システム）を利用して開催しています。開催日時等は、airU等にてお知らせします。いずれも事前申込不要。積極的に活用しましょう。

「卒業制作3」の中間審査、「卒業制作6」の最終審査の聴講

「卒業制作3」の中間審査、「卒業制作6」の最終審査のプレゼンテーションを聴講していただけます（事前申込制）。詳細はairUにてお知らせします。

特別公開講義

例年、特別公開講義を京都／東京で各1回、スクーリング終了後の時間帯に行います。スクーリングでは取り上げられなかった時機を得たテーマ、新分野や事業で業績を挙げている方を講師としてお招きし、その業績や内容をお話いただくものです。楽しみにされてください。

シラバスおよび動画教材・課題資料の閲覧方法

- ①airUマイページにログインし、「カリキュラム一覧（シラバス）」をクリック。ここから各科目のシラバスが閲覧できます。
- ②各科目ページの右上にある「課題・教材を確認」またはページ上部のナビゲーションバーをクリックし、内容を確認してください。ここにテキスト科目の教材や、スクーリング科目の事前課題がアップされています。
※遠隔授業のzoom接続情報や、屋外実習の日時・集合場所等もこちらに掲載されます。
教材や課題が複数にわたる場合もあるため、すべてをよく確認し、流れに沿って学習・課題に取り組んでください。
- ③学習・課題に取り組む上で疑問点・不明点があれば、画面右の「授業への質問」からお問い合わせください。

環境デザイン演習【ランドスケープデザイン】I-1			
科目名	環境デザイン演習【ランドスケープデザイン】I-1 ランドスケープデザインファイル		
担当教員	瀬島剛、内藤仁、熊倉幸典、松中啓、稲田多磨夫*		
所属形態	テキスト科目(TW)	単位数	2
配当年次	1年次～	開講期	通年
履修の前提条件	なし		
履修方法	作品第1課題のみ		
課題数	1		

環境デザイン演習【ランドスケープデザイン】I-1
ランドスケープデザインファイル

Web教材

1. 「環境デザイン演習【ランドスケープデザイン】I-1」
「環境デザイン演習【ランドスケープデザイン】I-1」 動画教材

ランドスケープデザインファイル

